

図書室だより

令和3年 6月号
武庫小学校図書室

あめひ 雨の日には読書!

今年は例年より早い梅雨入りでしたね。雨の日が多い時期、教室での過ごし方に読書がおすすめです。また、いつもは外に遊びに行くという人もぜひ図書室に本を読みに来てください。皆さん、読んだ本は読書通帳に記入していますか？読書通帳への記入を習慣にしたいと思います。また、作者名や感想なども書いておくと次に読む本を探すのに役立つと思いますよ。

こんげつ 本の掘り出し物

図書室であまり借りられていないけれど、おすすめの本を紹介しします。

「きりんの運びかた、教えます 電車と病院も」 岩貞 るみこ/文 たら子/絵



盛岡市動物公園で生まれたきりんの「リンゴ」が上野動物園にお嫁に行くことに。500キロ以上もはなれた動物園に体長3メートルもあるキリンをどうやって運びのしょう？また、イギリスまで866両の鉄道車両を運んだり、こども病院は治療を行いながら引っ越しをしたりします。「運ぶ」プロたちが挑んだ、3つのプロジェクトの奮闘記です。

毎月23日は 家族読書の日



今月は「冒険」をテーマに本を選びました。最近では新型コロナウイルスの影響で外出もしにくいですが、本の世界ならコロナでも雨でも、どこへでも行くことができますよ！

武庫小学校では毎月第3火曜日が「家庭読書の日」となっています。宿題に読書が出るので、その前に、読む本を図書室で探すのもいいですね！

「ちびくじらのぼうけん」

ロコ・リコ・デ・アルバ/作 ホセ・ラモン・サンチェス/絵 やなぎやけいこ/訳



ちびくじらの アンヘリータは、ちいさなクジラ。みんなみたいに おおきくないのが かなしくて たまりません。とうとう あるひ、じぶんに あった ばしょを みつけに いこうと けっしんし、うみを でていくの ですが…。

「おいしいのぼうけん」

ふるた たるひ/さく たばた せいいち/画



さくらほいくえんには こわいものが 2つあります。1つは おしいれで、もう1つは ねずみばあさんです。ある日、さとしと あきは おしいれに いれられて しまいます。すると、おしいれの かべの しみが ねずみばあさんの かおに見えてきて…。

「めっきらもっきらどおんどん」 長谷川 摂子/作 ふりや なな/画



「ちんぷく まんぷくあっぺらこの きんぴらこ じょんから ぴこたこ めっきらもっきら どおんどん」とめちやくちやな うたを うたうと 木の あなから こえが きこえます。あなを のぞきこんだ かんたは あなにすいこまれて しまいます。そして、へんてこりんな3人に いっしょにあそぼうと さそわれて…。

「菜の子ちゃんとキツネカ士」

富安陽子/作 蒲原 元/画



リカコと ふしぎな転校生の菜の子は オオムラサキを 追いかけて ふしぎな せかいに まよいこみます。2人をむかえたのは、キツネに 天狗に あまんじゃこ。リカコと菜の子は、まけこしの大ピンチに おちいった キツネカ士を救うため、力をかすことになって…。

兵庫県丹波篠山市に本当にある「まけきらいの稲荷」が題材のお話です！図書室で紹介スペースもありますよ！